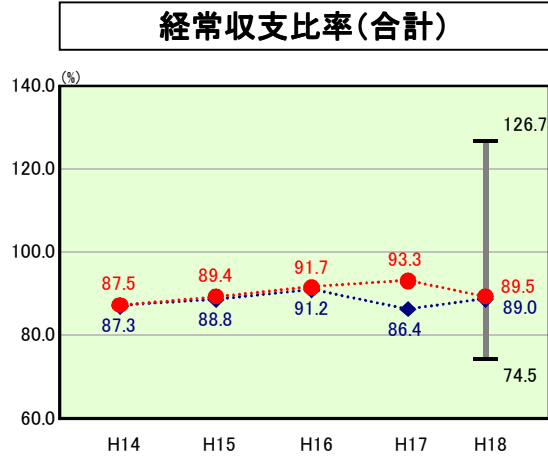


歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

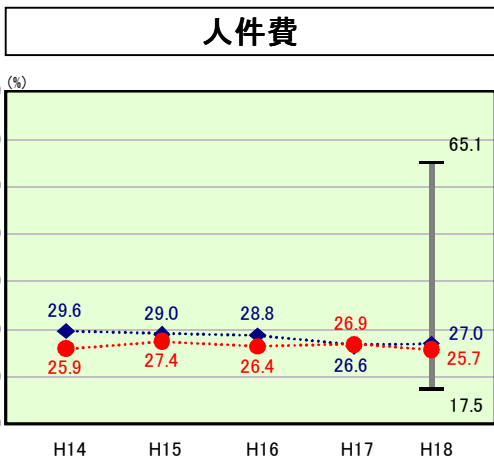
経常収支比率の分析



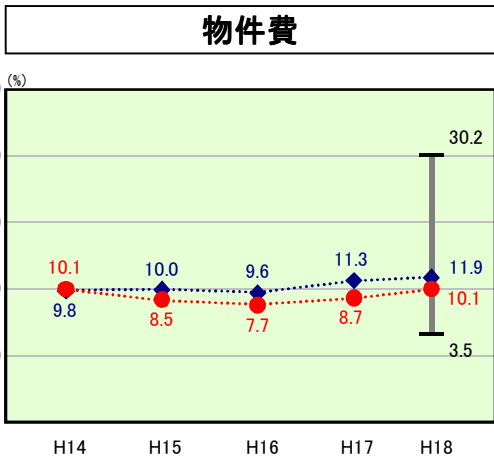
当該団体値 ●
類似団体内平均値 ◆
類似団体内最大値 T
類似団体内最小値 I

人口 1,661人(H19.3.31現在)
面積 57.93km²
歳入総額 2,218,071千円
歳出総額 2,155,680千円

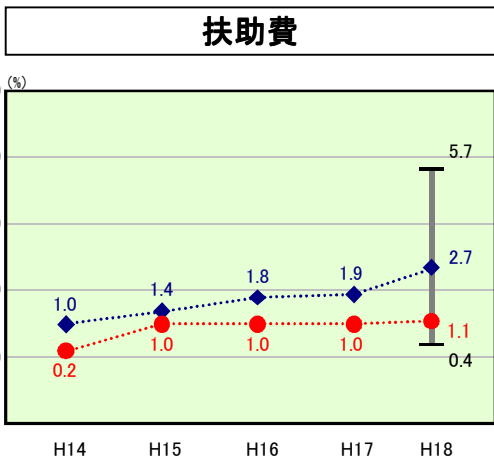
H18類似団体内順位 19/38
全国市町村平均 90.3
岡山県市町村平均 92.3



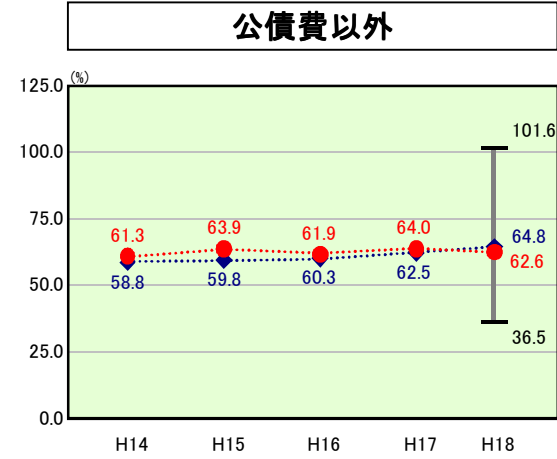
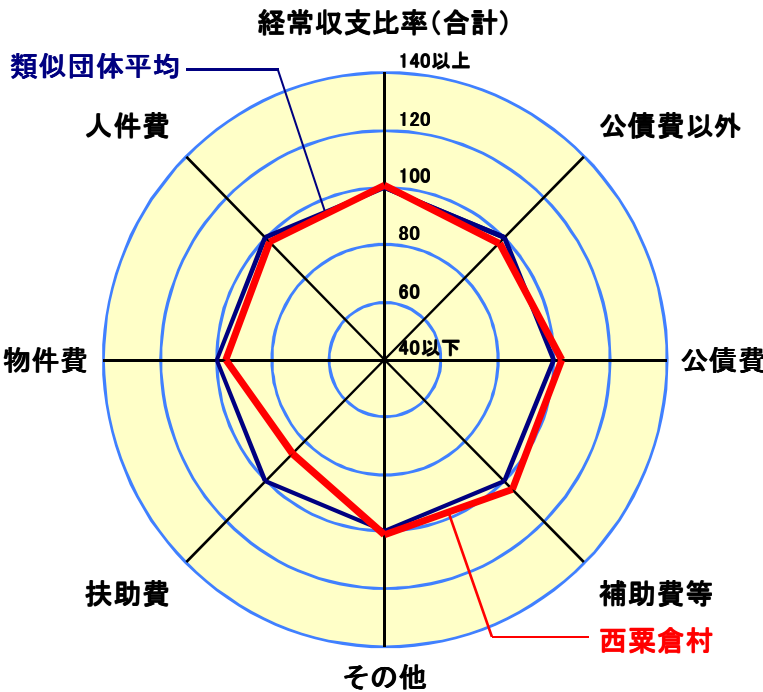
H18類似団体内順位 17/38
全国市町村平均 28.2
岡山県市町村平均 28.2



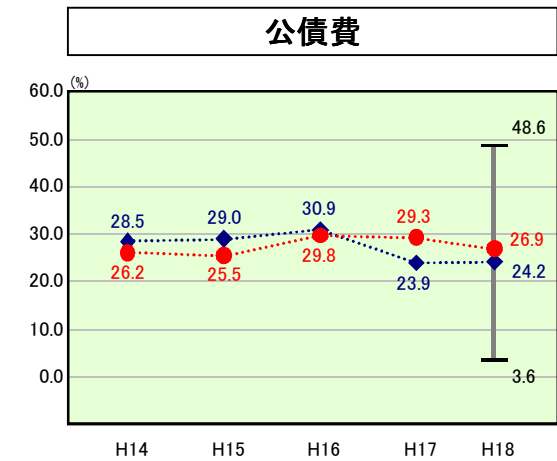
H18類似団体内順位 17/38
全国市町村平均 12.9
岡山県市町村平均 11.8



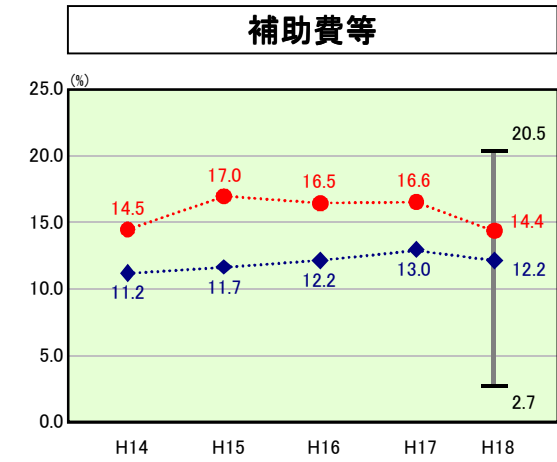
H18類似団体内順位 3/38
全国市町村平均 8.6
岡山県市町村平均 8.6



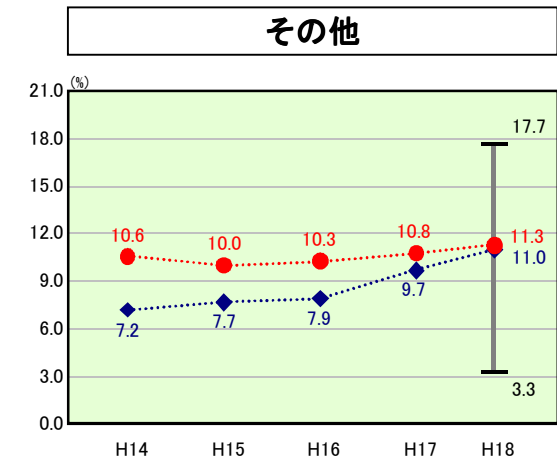
H18類似団体内順位 18/38
全国市町村平均 70.5
岡山県市町村平均 70.2



H18類似団体内順位 21/38
全国市町村平均 19.8
岡山県市町村平均 22.1



H18類似団体内順位 28/38
全国市町村平均 10.2
岡山県市町村平均 7.6



H18類似団体内順位 23/38
全国市町村平均 10.6
岡山県市町村平均 14.0

- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

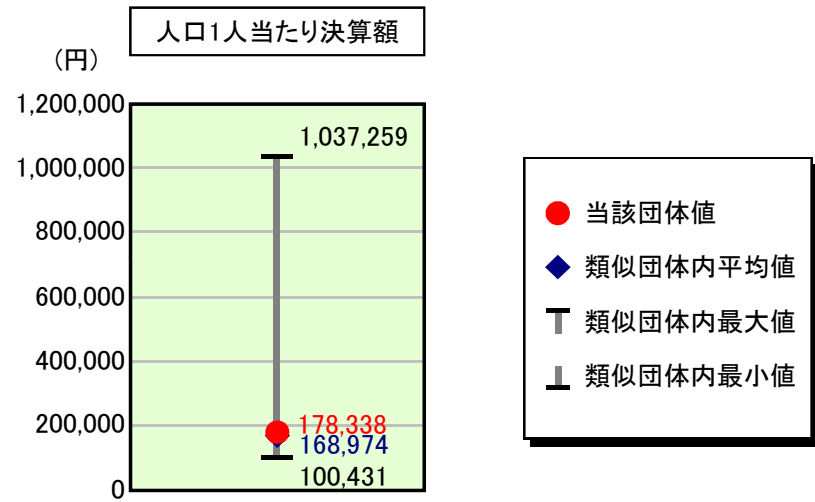
【経常収支比率】
財政基盤の弱い本村は、経常的収入の69.7%(H18年度)を占める普通交付税の動向に大きく左右されている。H14年度9.17億円だった普通交付税は毎年減少し、H18年度にはH14年度比△8.3%まで落ち込んだ。これに反比例して経常収支比率が上昇する状況になっている。歳入の減少に対応して喫緊に歳出の抑制が必要になってくるが、経常的経費全体の52.6%(H18年度)を占める人件費と公債費は、こうした社会の変動に対応しにくい経費であり、一気に弾力性を失う財政構造になっている。

本村では、H15年度に財政審議会の答申を受け、またH16年度に職員による行財政改革委員会の意見を反映し、事務事業の見直し、各種補助金、物件費の抑制を予算に反映させました。H17年度には集中改革プランを策定し、人員定数の削減、指定管理制度の導入等改革目標を明確にし着実に実行しています。また、H18年度は公債費適正化計画を策定し、H19～H23年度の5年間で地方債発行総額6.0億円(臨時財政対策債を除く。)と総額抑制し、地方債の発行総額の減少(H18年度末26.6億円→H24年度末21.8億円見込み)を図ることにより、H24年度の実質公債比率は17.5%まで落とす目標を立て鋭意努力しています。

【補助費等】
類似団体と比較して経常的経費の割合が高いのが補助費等です。H18年度は総額204,540千円で、内訳は同級他団体に対する負担金56,014千円(27.4%)、一部事務組合に対する負担金2,189千円(1.1%)、各種団体に対する負担金13,441千円(6.6%)、国庫補助を伴う交付金・補助金32,014千円(15.7%)、村単独補助金18,819千円(9.2%)、その他の補助費等49,480千円(24.2%)です。主なものは、同級団体に対する負担金:美作市ゴミ処理委託料20,320千円、美作市常備消防委託料31,727千円、村単独補助金:西粟倉村森の村振興公社補助金10,715千円、その他の補助費等:農業集落排水事業会計繰出金46,399千円などです。

歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



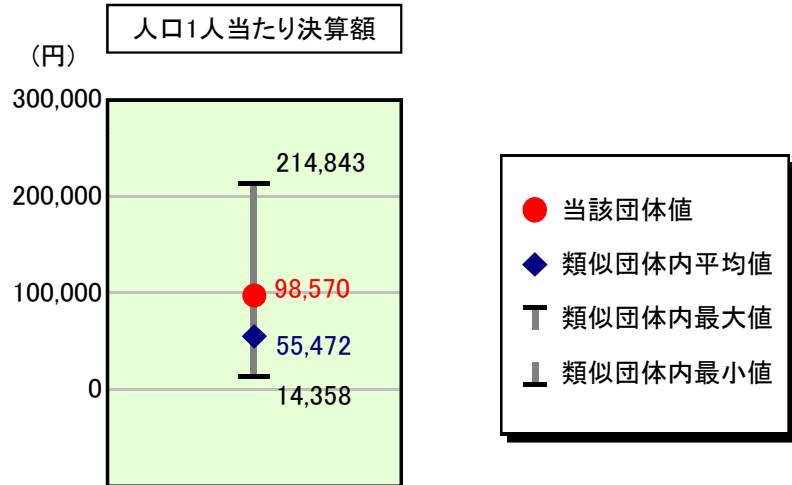
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	279,904	168,515	140,389	20.0
賃金(物件費)	12,627	7,602	9,855	▲ 22.9
一部事務組合負担金(補助費等)	671	404	19,746	▲ 98.0
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	3,167	1,907	1,810	5.4
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	16,128	9,710	6,587	47.4
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	8,781	5,287	3,162	67.2
▲退職金	▲ 25,058	▲ 15,086	▲ 12,576	20.0
合計	296,220	178,338	168,974	5.5

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	19.27	15.77	3.50
ラスパイレス指数	90.9	91.2	▲ 0.3

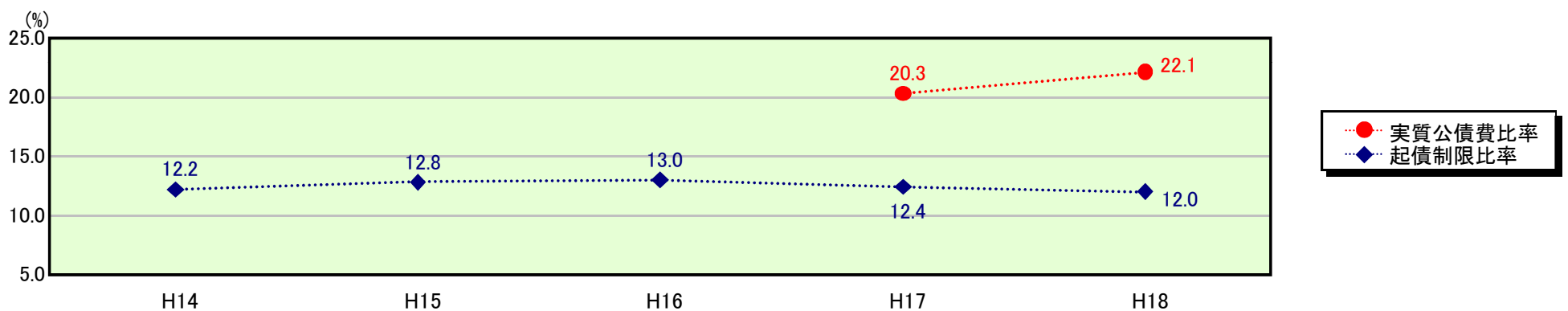
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	279,003	167,973	115,500	45.4
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	-	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	113,911	68,580	26,326	160.5
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	470	283	9,606	▲ 97.1
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	-	-	1,900	-
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	68	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 229,659	▲ 138,266	▲ 97,929	41.2
合計	163,725	98,570	55,472	77.7

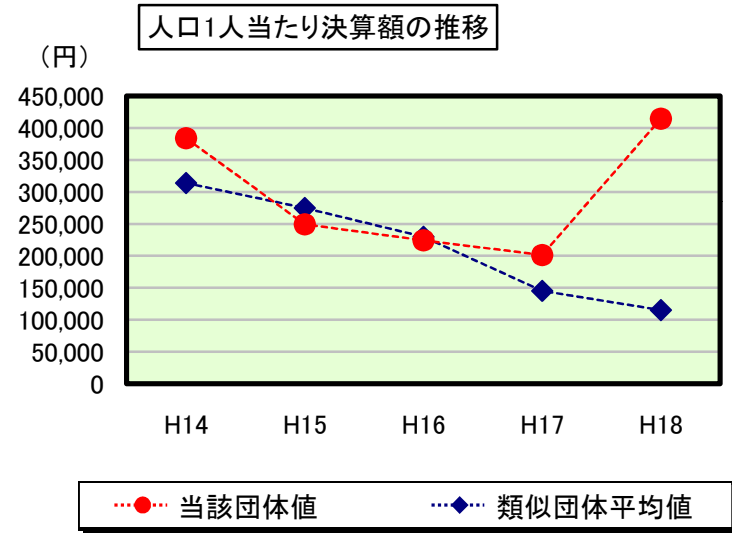
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

岡山県 西粟倉村

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H14	676,871	384,149	0.4	313,976	▲ 9.7	10.1
うち単独分	277,607	157,552	80.1	164,742	▲ 9.0	89.1
H15	430,883	249,065	▲ 35.2	274,840	▲ 12.5	▲ 22.7
うち単独分	62,474	36,112	▲ 77.1	133,936	▲ 18.7	▲ 58.4
H16	382,040	224,202	▲ 10.0	229,697	▲ 16.4	6.4
うち単独分	131,876	77,392	114.3	119,521	▲ 10.8	125.1
H17	340,585	201,054	▲ 10.3	145,084	▲ 36.8	26.5
うち単独分	190,277	112,324	45.1	86,352	▲ 27.8	72.9
H18	688,699	414,629	106.2	115,124	▲ 20.7	126.9
うち単独分	181,557	109,306	▲ 2.7	72,333	▲ 16.2	13.5
過去5年間平均	503,816	294,620	10.2	215,744	▲ 19.2	29.4
うち単独分	168,758	98,537	31.9	115,377	▲ 16.5	48.4